



件名	中央公民館の建替えについて ～課題を議論するための「協議会」の設置を～
質問事項の要旨 （具体的に記載願います）	<p>久度地区は、所帯数の少ない自治会が多く、集会所機能を持つ施設が少ないことから中央公民館を建替え、集会所機能をもつ施設の建設要望が強くあることは理解しております。</p> <p>久度地区再開発事業の際、中央公民館の機能は、リーベル東館にできる「地域交流センター」に移すとされてきましたが、事業完成後も一部の学級、教室は移されたものの、中央公民館として、そのまま据え置かれ今日に至っています。</p> <p>町内には、中央公民館と並んで、類似の社会教育施設として、泉の広場公民館、南公民館と文化福祉センターなどがありますが、どの施設も建設以来、既に30年余りを経過しており、かなり老朽化が進んでいます。また、避難所に指定されていることから、耐震化工事が急がれるところであり、既設の「やわらぎ会館」や「地域交流センター」が公民館機能を満たすためには、リニューアル工事が必要な場合も考えられます。</p> <p>中央公民館の建替え計画を機に、町内の生涯教育にかかる全施設のあり方、その方針をはっきりと定め、中央公民館機能の受け皿を先に整備するべきと考えます。その上で、必要な施設のリニューアルを計画し、段階的に整備する必要があるれば、年次計画等の検討が先になされるべきではないでしょうか？</p> <p>少々時間がかかるかもしれませんが、こうした一連の計画が完成した段階で、現在の中央公民館を解体し、久度地域の防災拠点と地域集会所の整備をしていくことが、住民皆様に喜んでいただける施設になるのではないかと思います。王寺町全体を見つめた社会教育施設の課題を議論する場が必要です。この機会に、中央公民館の建替えについて住民、議会、行政が参画した議論の場として「協議会」を設置していただきたいと思いますが、町長のお考えをお伺い致します。</p>
出席を要求する理事者	町長

氏名	沖 優子
----	------



件名	(1)「子どもの医療費助成制度」の通院費用の中学校卒業までの無料化の実施を 子宮頸ガン、ヒブ、小児用肺炎球菌の3ワクチンの接種のひきつづき無料化の実施を
質問事項の要旨 (具体的に記載願います)	<p>昨年4月から、町独自の施策として、「子どもの医療費助成制度」を拡充し、15歳(中学校卒業)までの子どもの入院費が全額公費負担となり、無料化の実施となりました。</p> <p>町長が公約にされておられる、4つの政策「暮らし満足度」県内トップをめざすの「未来を担うひとづくり」のなかで、「乳幼児・就学児の医療費公費負担の拡充」をあげられていますが、具体的に拡充の内容をお聞かせください。また、窓口負担については、どのようにお考えなのかお聞かせください。</p> <p>3ワクチン接種については、これまでの国の補助金が廃止され、普通交付税の対象となりますが、ひきつづき無料化の実施をしていただきたいと思います、いかがでしょうか。</p>
出席を要求する理事者	町長、担当部長

氏名	小山 郁子
----	-------



件名	(2) 水道料金の引き下げの実施を
質問事項の要旨 (具体的に記載願います)	今年4月から、県営水道の料金が引き下げられます。今回の改定では、1m ³ あたり現行の140円から130円に引き下げられます。さらに、基準となる水量を超えた水量については、90円になります。 県営水道の引き下げを、町民のみなさんに還元すべきです。町長のお考えをお聞かせください。
出席を要求する理事者	町長、担当部長

氏名	小山 郁子
----	-------



件名	(3) 王寺アリーナ、泉の広場公民館、文化福祉センターの リニューアルの実施を
質問事項 の要旨 (具体的に 記載願 います)	王寺アリーナ 1 階の有効活用、泉の広場公民館にエレベーター の設置、3 施設に障がい者トイレ(オストメイト配備)設置、耐震化 を、町長が言われている、「住み続けたいまちづくり」の実現のため、ぜひ、実施していただきたいと思 います。
出席を要求 する理事者	町長、担当部長

氏名	小山 郁子
----	-------



件名

(1) 35人学級の実現について

質問事項
の要旨

(具体的に記載願います)

安倍自公政権は文科省が求めていた2013年度から5年間で公立小・中学校の全学年で35人学級を実施する計画を見送ることを決め、その条件整備の後退が鮮明になりました。

しかし滋賀県では全中学に35人学級も、東京都では中1で35人学級も各々独自に実施するとのことでした。

35人学級について王寺町では昨年12月議会の答弁で文科省計画に則して2014年度まで35人以下学級になるとのことでした。

そこで以下の点について伺います。

- ① 町長、教育長の35人学級についてのお考え。
- ② 新年度の小・中学校各クラス人数の見込みのもと、王寺町の35人学級実現はどのように進められるのか。

出席を要求
する理事者

町長 教育長

氏名

幡野美智子



件名

(2) “認知症が予防できる町づくり”の
取り組みについて

質問事項
の要旨

(具体的に
記載願
います)

鳥取県琴浦町(人口2万人、65歳以上
30%)では“認知症が予防できる町づくり”
に取り組んでいます。

物忘れ相談プログラムで4回テストを
受け軽度認知障害と診断された人は週
1回6ヵ月コースの予防教室で楽しく脳や
身体を使って予防プログラムを実践しますか
参加者は参加しなかった人とは比べ認知症
の進行を防ぎ介護保険への移行が約半数
と少なく有効であるとの検証報告がされていま
す。認知症患者は全国65歳以上の1割前後
を占め、今後も急増が見込まれることから国に
おいては「認知症施策推進5ヵ年計画」(オレンジ
プラン)が新年度から始まります。

気づくのが難しい病気といわれる認知症です。
初期段階、あるいは軽度認知障害を確実に発見
できる取り組みも琴浦町で検討されたのか
町長のお考えを伺います。

出席を要求
する理事者

町長

氏名

幡野美智子



25.2.18
付 9
件 名

平井町長の「4つの政策」から
(3) 高齢者と子どもに関する政策の
具体化と「行財政改革」の実体について

質問事項
の要旨

(具体的に記載願います)

(a) 次の個別政策について少し詳しい
説明と実現時期を伺います。

- ① 24時間の在宅「医療・看護・介護」
の推進
- ② 特養等の介護施設の整備検討
- ③ 学童保育の質及び量の拡充
- ④ 子育て屋塾の開設など「地域教育
力」の強化

(b) 「行財政改革」の推進を掲げられ
ています。H18年策定の「行財政改
革大綱実施計画」は経費削減か
らの出発が少なくなりました。
“くらし満足度”県内トップをめざ
す”の公約とあり“人”とまちが光輝
く「行財政改革」であってほしいと
考えます。町長の姿勢を伺います。

出席を要求
する理事者

町長

氏名

幡野美智子